

箱根山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

< 噴火警戒レベル 3（入山規制）が継続 >

本日（30 日）関東地方整備局の協力により上空からの観測を実施しました。その結果、昨日（29 日）確認した新たな噴気孔から白色の噴気が勢い良く出ているのを確認しました。また、その周辺の大涌谷温泉供給施設で噴出している蒸気の勢いが強まっているのを確認しています。

【防災上の警戒事項等】

大涌谷周辺の概ね 1 km の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰や小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体などの指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

活動概況

・噴気孔の状況（図 1～4）

本日（30 日）関東地方整備局の協力により上空からの観測を実施しました。その結果、昨日（29 日）確認した新たな噴気孔から白色の噴気が勢い良く出ているのを確認しました。また、その周辺の大涌谷温泉供給施設で噴出している蒸気の勢いが、前回の上空からの観測（5 月 13 日）と比較して強くなっているのを確認しました。

大涌谷に設置している遠望カメラによる観測でも、本日、新たな噴気孔とその周囲に火山灰等の噴出物による盛り上がりを確認しました。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 25000（地図画像）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図1 大涌谷周辺の状況 北東側上空から撮影

上段：2015年6月30日15時33分 下段：2015年5月13日14時22分

- ・ 前回の観測と比較して、大涌谷温泉供給施設で噴出している蒸気の勢いが強くなっているのを確認しました。



図2 大涌谷 新たな噴気孔の様子（6月30日15時35分撮影）

・新たな噴気孔（赤丸）から勢い良く蒸気が出ているのが確認できます。



図3 大涌谷の状況（6月30日、大涌谷遠望カメラによる）

・新たな噴気孔（赤丸内）の周囲に火山灰等の噴出物の堆積による盛り上がりを確認しています。



図4 大涌谷 新たな噴気孔の位置（赤点線）

：4月以降蒸気の勢いの強かった温泉井

：大涌谷遠望カメラ位置

